

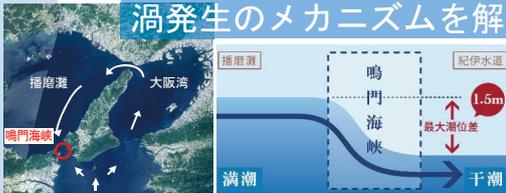
鳴門海峡の 渦潮を 世界遺産



写真・動画撮影及び画像解析、
船からの GPS 浮標投入による
流況調査を実施。

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録を目指して、普遍的価値を証明するための学術調査に加え、国際的な連携や普及啓発活動に取り組んでいます。

渦発生メカニズムを解明。



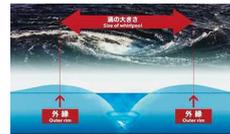
満潮時に太平洋から押し寄せる波が大阪湾側と鳴門海峡側に分かれ、大阪湾に入った波は反時計回りに明石海峡、播磨灘と回り6時間後、鳴門海峡の北側に到達します。その時、鳴門海峡の南側は干潮となっているため、海峡を境に満潮と干潮が隣り合うこととなります。その時の水位差は約1.5mにもなり、とても速い潮流が発生します。

幅1.3km深さ80mほどの狭い鳴門海峡を通る速い潮流が浅瀬に引っ掛かり渦潮が発生します。これが1日4回南北に方向を変えながら交互に発生する鳴門海峡特有の特徴です。

ヘリコプターから近赤外線レーザー照射を行い、大潮時における渦潮の規模・大きさを実測。渦の大きさを海面が最も高くなった外縁と外縁の間の距離にすると初めて定義し、最大29mの渦潮を観測しました。

ヘリコプターから
近赤外線レーザー照射を行い、
規模を実測。
最大29mの渦潮を観測。

登録に向けて
こんな学術調査
を行っています



日本国内の渦潮を調査。
鳴門海峡の多様な
渦の形態が浮き彫りに。



〈渦対〉中央を流れる主流の両側に反対方向の渦を巻き、対となる



〈渦連〉同じ所からいくつも渦が発生し連なって移動していく

鳴門海峡および日本国内の3つの地域（来島海峡、関門海峡および針尾瀬戸）で調査を実施。鳴門海峡では、他の地域で観測されなかった多様な渦の形態・特性が確認されました。



国際的な連携も。ノルウェー関係者の視察の様子。「質の高いものが保全されている」とコメントしていただきました。



鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ

「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクトについて

世界三大潮流のひとつである「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指して、兵庫県と徳島県の両県で関係行政機関や団体が一体となり、平成26年に「兵庫・徳島『鳴門の渦潮』世界遺産登録推進協議会」を設立しました。

概要

【学術調査の実施】

「鳴門海峡の渦潮」の世界共通資産としての価値について、科学的に立証するため、渦の大きさや発生メカニズム、鳴門海峡の地形・地質について学術調査を行っています。

【海外類似資産調査】

ノルウェーやスコットランド等で発生する渦潮について調査を行い、世界遺産登録に向け海外の渦潮との連携も図っていきます。



スコットランド・コーヴレック海峡の渦潮

【その他】

パンフレット作成やラッピングバスの運行などの普及啓発活動にも取り組んでいます。



ラッピングバス

世界遺産登録に向けた取り組みを応援する

「ふるさとひょうご寄附金」 「企業版ふるさと納税」にご協力ください。



兵庫県マスコットはばタン

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録を目指して、価値の独自性等を証明するための学術調査に加え、地元を中心とした機運の醸成、普及啓発などの取り組みを進めています。

この世界遺産登録の取り組みを支援していくため、多くの皆様からのご寄附をお願いいたします。

皆様からいただきました寄付金は、次の事業に活用させていただきます。

- (1) 「鳴門海峡の渦潮」の調査研究に関すること
- (2) 普及啓発及び情報発信に関すること
- (3) その他「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録推進に必要なこと

ご寄附申し込みの際、寄附を行うコースは

「地域の元気アップ応援コース」を選択して、個別のプロジェクトに「鳴門のうずしお」と記入をお願いします。

「ふるさとひょうご寄附金」

ふるさと兵庫を応援したいという方々からの寄附金です。個人の方からの寄附については、お住まいの自治体に納める住民税などから一定上限まで控除されます。一定額以上の寄附をいただいた県外在住の個人の方には、返礼品として兵庫ゆかりの品などをお届けします。



「企業版ふるさと納税」

兵庫県外に本社がある企業が地方創生の取組に寄附を行った場合に税額控除を行うものです。通常の寄附損金算入による軽減効果と合わせ、税額控除により、最大で寄付額の約9割が軽減されます。



お問い合わせ

【ふるさとひょうご寄附金、企業版ふるさと納税制度】
兵庫県財務部財政課
TEL: 078-362-9061
Email: shikinzaisan@pref.hyogo.lg.jp

【「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト】
兵庫県淡路県民局交流渦潮課
TEL: 0799-26-2085 FAX: 0799-24-6934
Email: Awajikem@pref.hyogo.lg.jp

